

2025年10月14日

木材業景況調査結果

第493回（令和7年9月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

9月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。前月は、販売量・仕入量とも減少だったが、今回は増加に転じた。

10月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材・北洋材（欧州材を含む）・国産材とも、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は強含み予想である。3ヵ月後の相場予想は、前月と全く同じであった。

8月の新設住宅着工戸数は、5ヵ月連続でマイナスが続く厳しい状況となったが、一戸建ての減少幅は小さく、回復の兆しも見え始めている。

ようやく暑さも和らぎ、秋需に期待したいところだが、これまでの受注競争の影響と、資材メーカーからの値上げ要請や人件費の高騰によって極めて厳しい価格条件での契約が続いており、9月以降に仕事量が増加しても採算性は依然として厳しい状況が続く見通しである。

各社とも非住宅木造建築案件への取組を強化しており、引き合いは増加傾向にある。

景況調査

令和7年9月分集計表 () 内は実数
モニター数157 回答99 回収率63%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加29%(28)	変わらず58%(56)	減少13%(12)
仕入量	増加25%(24)	変わらず60%(58)	減少15%(14)
販売価格	上昇1%(1)	変わらず95%(91)	下降4%(4)
仕入価格	上昇5%(5)	変わらず93%(89)	下降2%(2)

来月の見通し

販売量	増加31%(29)	変わらず62%(59)	減少7%(7)
仕入量	増加22%(21)	変わらず69%(66)	減少8%(8)
販売価格	強含み6%(6)	保ち合い93%(88)	弱含み1%(1)
仕入価格	強含み12%(11)	保ち合い87%(83)	弱含み1%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	11%(7)	79%(48)	10%(6)
南 洋 材	14%(7)	80%(40)	6%(3)
北洋材(欧州材を含む)	21%(12)	74%(43)	5%(3)
国 産 材	8%(7)	81%(67)	11%(9)
建 材	25%(15)	68%(40)	7%(4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	39%(24)	52%(32)	8%(5)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数81 回収率61%

当月の状況

販売量	増加35%(27)	変わらず51%(39)	減少14%(11)
仕入量	増加29%(22)	変わらず53%(41)	減少18%(14)
販売価格	上昇6%(5)	変わらず92%(71)	下降1%(1)
仕入価格	上昇13%(10)	変わらず86%(66)	下降1%(1)

来月の見通し

販売量	増加28%(22)	変わらず63%(49)	減少9%(7)
仕入量	増加27%(21)	変わらず65%(51)	減少8%(6)
販売価格	強含み8%(6)	保ち合い90%(70)	弱含み3%(2)
仕入価格	強含み10%(8)	保ち合い87%(68)	弱含み3%(2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	13%(4)	77%(23)	10%(3)
南 洋 材	18%(3)	82%(14)	0%(0)
北洋材(欧州材を含む)	21%(5)	71%(17)	8%(2)
国 産 材	11%(8)	75%(55)	14%(10)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	33%(12)	53%(19)	14%(5)